

## 2018年度 産業廃棄物処理施設の維持管理状況の情報の公表

設置者名	新潟環境開発株式会社
施設名称	産業廃棄物中間処理施設
設置場所	新潟県小千谷市大字岩沢字田代4247-1
問い合わせ先	0258-86-2751

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「法」という。)の規定に基づき、維持管理に関する情報を公表します。

(産業廃棄物処理施設の維持管理等

法第十五条の二の三第二項 次の産業廃棄物処理施設の設置者は、当該産業廃棄物処理施設の維持管理に関する計画及び当該産業廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報であって環境省令で定めるところにより、インターネットの利用その他の適切な方法により公表しなければならない。

### 1 廃棄物処理施設の維持管理に関する計画

設置又は変更の許可申請書、軽微な変更等の届出書、設置の届出書に記載すべき事項

別紙のとおり

### 2 廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報

(公表すべき維持管理の状況に関する情報)

第十二条の七の二 法第十五条の二の三第二項の環境省令で定める事項は、次の各号に掲げる施設の種類に応じ、当該各号に定める事項とする。

環境省令の該当する号	施設の種類	公表事項
第一号	焼却施設(ガス化改質方法の焼却施設及び電気炉等を用いた焼却施設を除く)	以下のとおり

イ 処分した産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量

(単位:kg) 2018年度

産業廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
汚泥	17,622.5	18,296.5	26,038.12	9,946.5	12,502.0	7,470	16,551	9,958	11,152	11,283	17,223	11,733.0
廃油	29,769	9,810	25,735	13,654	17,340	22,660	15,774	46,330	35,960	40,150	42,570	32,420
特管廃油	20,250	12,944	24,431	12,456	13,890	12,710	27,036	24,557.1	29,345	17,210	15,220	16,290
廃酸	0	0	0	0	2,320	3,420	10,870	12,120	0	11,390	5,530	1,650
廃アルカリ	390	0	0	540	0	0	346	0	1,370	50	0	220
廃プラスチック類	802,298	743,855	819,435	729,470	577,980	790,580	857,795	680,545	793,710	721,110	752,880	844,360
紙くず	480	210	1,330	1,260	290	530	1,070	400	2,060	890	200	4,590
木くず	70,940	130,875	115,880	97,310	75,640	109,570	106,550	108,850	160,460	67,850	64,651.5	103,150
繊維くず	580	2,430	2,040	1,690	810	700	2,020	650	180	0	2,050	140
動植残渣	54,570	47,360	37,450	33,290	30,200	25,930	38,160	22,990	27,750	27,090	33,990	58,390
ゴムくず	4,420	4,080	5,000	4,180	4,280	4,540	4,680	4,760	4,570	3,990	3,860	5,410
金属くず	810	80	1,910	690	160	750	585	620	520	915	0	2,550
ガラスくず及び陶器くず	935	2,070	2,650	5,000	2,420	1,039	1,860	7,895	3,080	2,810	1,882.0	4,737
感染性廃棄物	17,922	17,830	17,495	18,175	20,310	17,430	18,265	18,291	16,920	17,430	15,790	16,260
水銀使用製品産業廃棄物	470	420	588	875	160	435	1,350	420	725	300	140	250
水銀含有ばいじん等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ロ 測定に関する事項

キシソ類などの測定日と同日のデータを掲載しております。

現在2018年度のデータを掲載しております。

温度の測定に関する事項	測定を行った位置	測定の結果を得られた年月日	測定の結果
燃焼室中の燃焼室の温度	フローシート、A	平成30年8月30日	852 [°C]
集じん器に流入する燃焼ガスの温度	フローシート、B	平成30年8月30日	172 [°C]
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度	フローシート、C	平成30年8月30日	32 [ppm]

ハ 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去を行った年月日

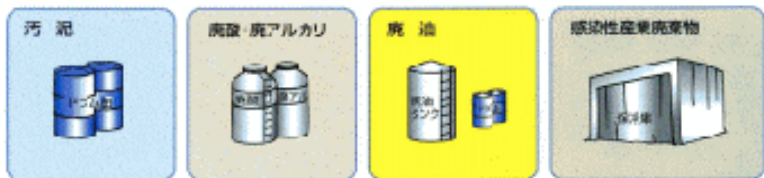
2018年度	冷却設備	排ガス処理設備
4月	2,3,4,5,6,7,9,10,11,12,13,16,17,18,19,20,21,23,24,25,26,27	2,3,4,5,6,7,9,10,11,12,13,16,17,18,19,20,21,23,24,25,26,27
5月	8,9,10,11,12,14,15,16,17,18,19,21,22,23,24,25,26,28,29,30,31	8,9,10,11,12,14,15,16,17,18,19,21,22,23,24,25,26,28,29,30,31
6月	1,2,4,5,6,7,8,9,11,12,13,14,15,16,18,19,20,21,22,23,25,26,27,28,29,30	1,2,4,5,6,7,8,9,11,12,13,14,15,16,18,19,20,21,22,23,25,26,27,28,29,30
7月	2,3,4,5,6,7,9,10,11,12,13,14,17,18,19,20,21,23,24,25,26,27,28,30,31	2,3,4,5,6,7,9,10,11,12,13,14,17,18,19,20,21,23,24,25,26,27,28,30,31
8月	1,2,3,4,6,7,8,9,22,23,24,25,27,28,29,30,31	1,2,3,4,6,7,8,9,22,23,24,25,27,28,29,30,31
9月	1,3,4,5,6,7,8,10,11,12,13,14,15,18,19,20,21,22,25,26,27,28,29	1,3,4,5,6,7,8,10,11,12,13,14,15,18,19,20,21,22,25,26,27,28,29
10月	1,2,3,4,5,6,9,10,11,12,13,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27,29,30	1,2,3,4,5,6,9,10,11,12,13,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27,29,30,3
11月	1,5,6,7,8,9,10,12,13,14,15,16,17,20,21,22,23,24,26,27,28,29,30	1,5,6,7,8,9,10,12,13,14,15,16,17,20,21,22,23,24,26,27,28,29,30
12月	12,3,4,5,6,7,8,10,11,12,13,14,17,18,19,20,21,22,25,26,27,28,29	1,2,3,4,5,6,7,8,10,11,12,13,14,17,18,19,20,21,22,25,26,27,28,29
1月	4,5,7,8,9,10,11,12,15,16,17,18,19,21,22,23,24,25,26,28,29,30,31	4,5,7,8,9,10,11,12,15,16,17,18,19,21,22,23,24,25,26,28,29,30,31
2月	1,2,4,5,6,7,8,9,12,13,14,15,16,18,19,20,21,22,23,25,26,27,28	1,2,4,5,6,7,8,9,12,13,14,15,16,18,19,20,21,22,23,25,26,27,28
3月	1,2,4,5,6,7,8,9,11,12,13,14,15,16,18,19,20,21,22,23,25,26,27,28,29,3	1,2,4,5,6,7,8,9,11,12,13,14,15,16,18,19,20,21,22,23,25,26,27,28,29,30

ニ 前条第五項の規定によりその例によることとされる第四条の五第一項第二号カの規定による測定(令第七条第十二号に掲げる施設にあっては、前条第五項代二号及びハの規定による測定を含む。)に関する次に掲げる事項

現在2018年度のデータを掲載しております。

排ガスの測定に関する事項	測定に係る排ガスを採取した位置	測定に係る排ガス等を採取した年月日	測定の結果の得られた年月日	測定の結果	
排ガス中のダイオキシン類の濃度(毒性等量)	フローシート、F	平成30年8月30日	平成30年9月27日	0.17	[ng-TEQ/m <sup>3</sup> ・N]
焼却灰中のダイオキシン類の濃度(毒性等量)	フローシート、E	平成30年8月31日	平成30年9月27日	1.9	[ng-TEQ/g]
ばいじん中のダイオキシン類の濃度(毒性等量)	フローシート、D	平成30年8月31日	平成30年9月27日	0.30	[ng-TEQ/g]
ばいじん濃度(換算値)	フローシート、F	平成30年8月30日	平成30年9月28日	0.009	[g/m <sup>3</sup> ・N]
窒素酸化物濃度(換算値)	フローシート、F	平成30年8月30日	平成30年9月28日	57	[ppm]
硫黄酸化物濃度	フローシート、F	平成30年8月30日	平成30年9月28日	1.3	[m <sup>3</sup> /h]
塩化水素濃度(換算値)	フローシート、F	平成30年8月30日	平成30年9月28日	6	[mg/m <sup>3</sup> ・N]

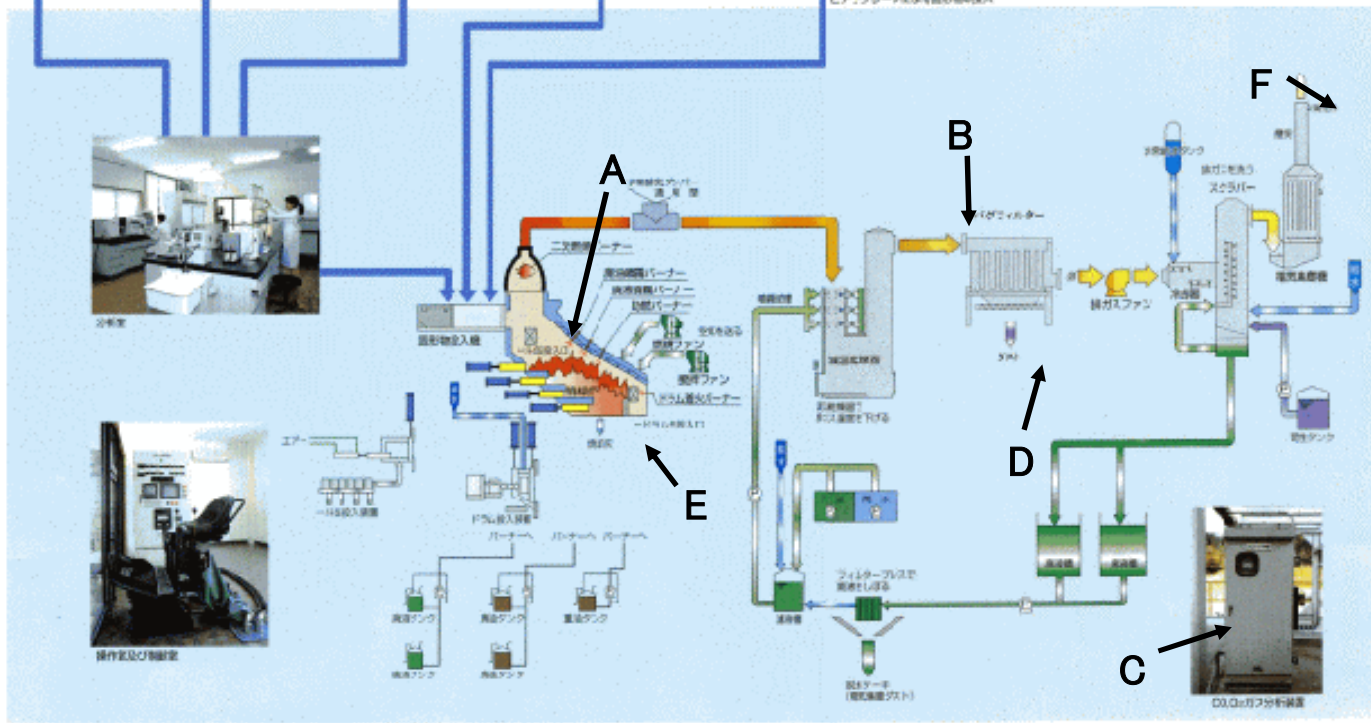
# 産業廃棄物の処理フローシート



●**固形物ピット**  
 廃プラスチック類、ゴミくず、木くず、びんくず及び陶磁器くず、金属くず、繊維くず、紙くず、粉砕物を搬送



株式会社環境建設が運営する工場



●**減湿乾燥器**  
 二次燃焼炉で燃焼に耐えられなかったガスを減湿します。場内で集水された雨水も、ここで乾燥処理されます。



バグフィルター (平成 6年2月設置)

●**バグフィルター**  
 ガスを通過させる隙より、10μm以上、ダイオキシン類、重金属を除去します。

●**スクラバー集塵装置**  
 液体リークNaOHを投入して水を噴霧し、排ガス中の塩酸を除去します。

●**湿式電気集塵機**  
 高電圧によって燃焼中燃焼灰マイナスイオン化して、プラスチックの集塵機に引きつけ1ミクロン以下の微粉を効率よく捕集します。

●**CO、CO<sub>2</sub>ガス分析装置**  
 常に排ガス中のCO (一酸化炭素) 及びCO<sub>2</sub> (酸素) 濃度を監視、記録し、異常発生時に警報を発信します。

●**分析**  
 原子吸光光度計、ガスクロマトグラフィー、分光光度計、熱重量計、引込の試験器等を使用し、燃入物の燃焼物や、燃えかすなどの性状を分析・判定します。

●**排ガス対策**  
 燃焼物を焼却したときに発生する燃焼ガス中の有害物質は、バグフィルター及び湿式排ガス洗浄装置により取り除き、法規制値以下で排出します。

●**臭気対策**  
 燃焼及び未燃ガスなどは、二次燃焼炉において高温燃焼しますので、排ガス中に臭気は発生しません。

●**汚水対策**  
 当施設は、クローズドシステムを取り入れており、取入れ、排水は循環処理しますので、汚水は場外へ放流しません。

●**焼却灰 (もえかす)**  
 焼却灰は、自社の分析室にて性状を確認した後、依頼者への管理記録簿を分岐に提出します。